

平成17年12月15日

(広 報 資 料)

消 防 局
(担当 広報係 212-6629)

平成18年京都市消防出初式の開催について

京都市では、新年恒例の「平成18年京都市消防出初式」を開催します。

今回で57回目を迎える出初式では、住宅火災による死者を防止するため、住宅用火災警報器の設置が義務づけられたことを受けて、「大切な家族の命」を守るための防火・防災への取組の重要性や日ごろの備えの大切さを市民の皆様にもアピールするとともに、市民生活の安全を守るという消防の使命完遂に向け決意を新たにします。

1 日 時

平成18年1月11日(水) 午前10時00分から同11時35分まで(小雨決行)

2 場 所

京都会館前付近 (左京区岡崎最勝寺町)

3 出席者

梶本頼兼京都市長, 森澤正一京都市消防局長ほか

4 参加人員

- ・ 消防職員 約600名
- ・ 消防団員 約800名
- ・ 事業所の自衛消防隊員 約200名
- ・ 自主防災会員 約240名
- ・ 幼年消防クラブ員 約1,200名 合計約3,040名

5 参加車両等

- ・ 消防車両等 57台(バイク6台を含む。)
- ・ ヘリコプター 5機(名古屋市, 大阪市, 神戸市各消防局の3機を含む。)

6 式次第

別紙のとおり

7 新たな取組等

- (1) 平成17年11月に山林を有する消防団に配備いたしました, 小型動力ポンプ積載車による車両分列, 放水訓練を実施します。
- (2) 式典終了後, 防火・防災・救急の展示コーナーを岡崎公園(京都会館東側)内に設置します。
 - ア 地震体験コーナー: 起震車「もぐらっ太」による地震体験
 - イ 防災用品コーナー: 住宅用防災機器, 家具転倒防止器具等の展示
 - ウ 救急器材コーナー: 自動体外式除細動器(AED)の展示
 - エ 消防車両(消防車及び救急車それぞれ1台)の展示

8 その他

- (1) 二条通北側の京都会館東端付近に報道席を用意しております。また, 同場所で午前9時30分から訓練の概要等について事前説明を行います。
- (2) 報道関係者の方は「報道腕章」を御着用ください。
- (3) 当日, 荒天のため, 式典を中止する場合は, 各報道機関へ午前7時00分に連絡します。

式 次 第

- 午前 10 時 00 分 開 式
- 午前 10 時 01 分 国旗掲揚
- 午前 10 時 02 分 消防部隊の状況報告
- 午前 10 時 03 分 消防部隊の観閲
- 午前 10 時 13 分 榊本頼兼京都市長あいさつ
- 午前 10 時 19 分 森澤正一消防局長あいさつ
- 午前 10 時 23 分 来賓によるお祝いのことば
- 午前 10 時 37 分 分列行進
四つの梯団に分かれた車両部隊の行進と、消防職員及び消防団員による徒歩部隊の行進を行います。
- 午前 10 時 54 分 市民パレード
事業所の自衛消防隊の皆さん、自主防災会の皆さん及び幼年消防クラブの子どもたちの総勢約 1,200 名が防火・防災標語を記載した横断幕を掲げパレードを行い、「ひと・まちの『絆』^{きずな}でつくる 安心都市・京都」の推進を呼び掛けます。
- 午前 11 時 07 分 消防音楽隊と消防カラーガード隊による演技
- 午前 11 時 12 分 市民の皆さんによる消火訓練
各行政区の自主防災会の皆さんが模擬火災に対して初期消火訓練を行い、日ごろの防災活動の成果を披露します。
- 午前 11 時 20 分 消防部隊による警防訓練
中層建物での火災や地震により建物が倒壊したとの想定で、大型はしご車、救助資器材などを活用して逃げ遅れた人の救助などの訓練を行います。
最後に、京都市、名古屋市、大阪市、神戸市の四都市の消防ヘリコプターが編隊飛行するなか、消防隊と消防団部隊が合同で新春の大空高く一斉放水を行い、出初式のフィナーレを飾ります。
- 午前 11 時 33 分 国旗降納
- 午前 11 時 34 分 閉 式
- 午前 11 時 35 分 終 了



消防隊と消防団による一斉放水訓練